

第4章 後方支援活動機能及び具体的内容

4.1 後方支援活動機能

4.1.1 選定した後方支援活動機能

- ◆ 後方支援活動に必要な機能は、宮崎県市町村防災相互応援協定（平成8年8月）の応援項目をベースに、東日本大震災における活動事例や国・具体計画及び県・実施計画、地域防災計画に定める災害応急対策を考慮し、①後方支援に関する本部機能、②避難者の受入・支援機能、③救援物資の受入・仕分け・配送機能、④救出救助・消火・医療救護活動機能、⑤保健・衛生活動機能、⑥ボランティア・支援隊・広域応援部隊の受入・活動支援機能の6機能を選定した。

■ 図表 4.1.1 宮崎県市町村防災相互応援協定・応援項目(第4条)

| |
|----------------------------|
| (1) 災害応急措置に必要な職員の派遣 |
| (2) 食料品、飲料水及び生活必需品の提供 |
| (3) 避難及び収容施設並びに住宅の提供 |
| (4) 医療及び防疫に必要な資機材及び物資の提供 |
| (5) 遺体の火葬のための施設の提供 |
| (6) ごみ及びし尿の処理のための装備及び施設の提供 |
| (7) 災害応急措置に必要な車両及び資機材の提供 |
| (8) ボランティア団体の受付及び活動調整 |
| (9) その他の応援のため必要な事項 |

■ 図表 4.1.2 国・具体計画、県・実施計画との関係における留意点

| 項目 | 留意点 |
|------------------|--|
| 救援物資の受入・仕分け・配送機能 | <p>○ 物資については、国から県を通じて沿岸部3市の「地域内物資輸送拠点」に供給されることが計画されている。内陸部市町においても同様に、市町自らの災害対策のための救援物資が供給される。</p> <p>○ したがって、物資に係る後方支援活動は、内陸部市町に供給される救援物資に余剰が生じた場合、あるいは別に市民等から物資供給を受入れた場合等において沿岸部3市に供給することを想定する。</p> |
| 救出救助・消火・医療救護活動機能 | <p>○ 救出救助や消火に係る応援活動については、国の広域応援部隊（自衛隊、消防、警察、DMAT）が実施するものとされ、物資受入の考え方と同様、沿岸部3市及び内陸部市町において部隊の指揮・宿営・資機材集積、燃料補給のための救助活動拠点が定められている</p> <p>○ したがって、これら広域応援部隊の受入・活動支援については、都城市として受入場所を別に用意する必要はないものと考えられ、県・実施計画に基づき、部隊への各種支援活動を実施することを想定する。</p> |

4.1.2 後方支援活動機能の体系

- ◆ 機能別の個別の活動内容は、国・具体計画及び県・実施計画の活動項目を参考としつつ、都城市における災害時の対応に関連する項目を抽出・設定した。
- ◆ 後方支援活動機能は、次のとおり体系化、整理できる。

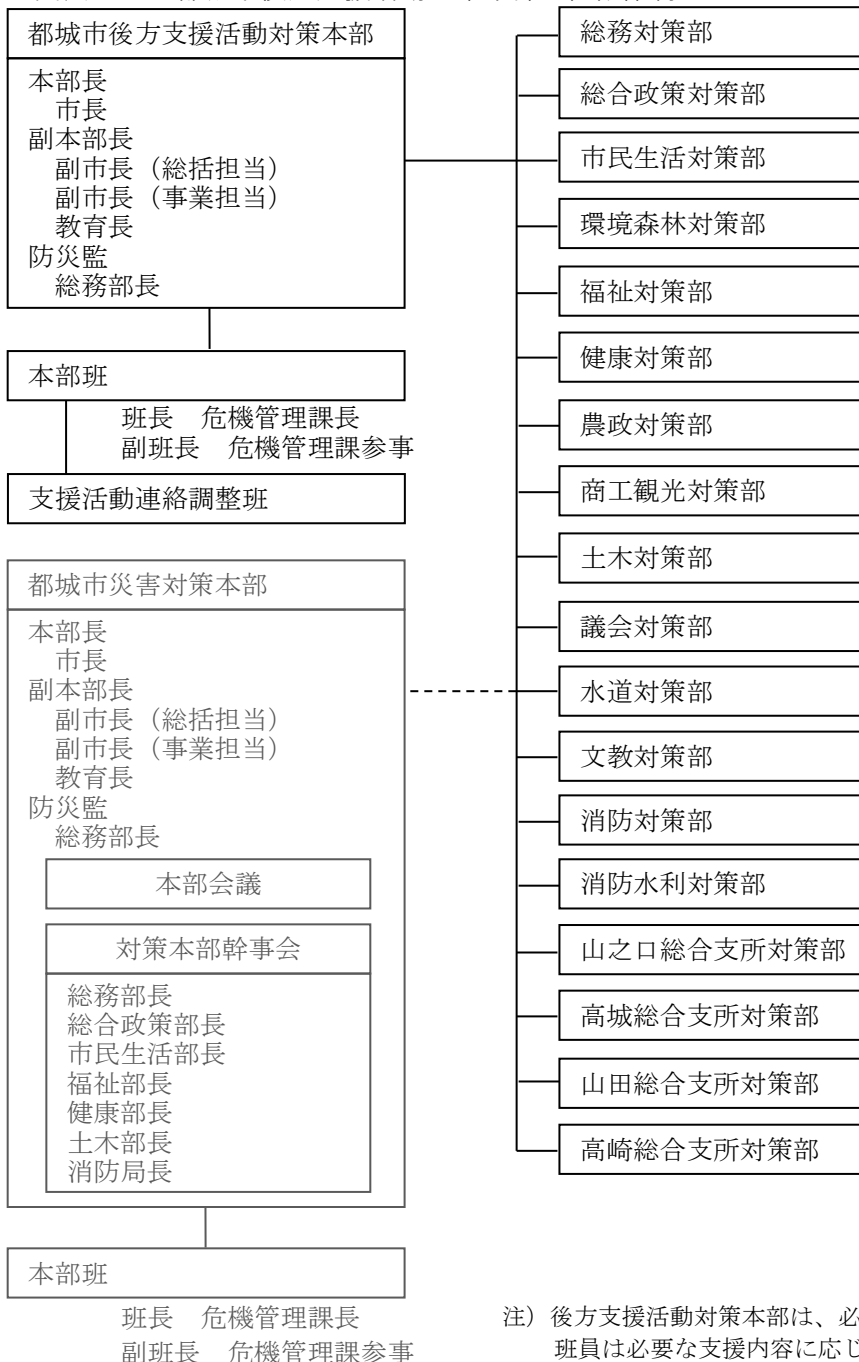
■ 図表 4.1.3 後方支援活動機能の体系



4.2 都城市における本部機能

- ◆ 都城市では、後方支援活動の中枢を担う本部機能として、市役所本庁に「後方支援活動対策本部（本部班）」を設置するとともに、移転予定の北消防署（以下、新北消防署）に「支援活動連絡調整所（調整班）」を設置する。後方支援活動対策本部班と支援活動連絡調整所は、互いに連携し、活動する。
- ◆ 後方支援活動対策本部は、意思決定と支援活動連絡調整への指示伝達を行い、支援活動連絡調整所は、後方支援活動対策本部の指示のもとで現場における各種調整、具体的な活動の実施及び本部への報告を行うものとする。
- ◆ また、支援活動連絡調整所は、内陸部市町から沿岸部3市へ派遣される職員の参集立寄拠点となる。
- ◆ なお、この組織体制については、都城市地域防災計画に準拠している。

■ 図表 4.2.1 都城市後方支援活動対策本部の組織体制



注) 後方支援活動対策本部は、必要に応じて設置するものとし、班員は必要な支援内容に応じて関係する課員で構成する。

4.3 後方支援を想定したエリア特性及びアクセス特性

4.3.1 エリア特性

- ◆ 都城市を4つのエリアに区分し、後方支援活動を想定した場合のエリア特性を整理すると、次に示すとおりである。

■図表 4.3.1 後方支援活動を想定したエリア特性

| エリア | 特性 |
|---------------|--|
| 都城IC周辺 エリア | <ul style="list-style-type: none"> ○都城 IC から近い場所に位置し、被災想定地域の主要施設へのアクセスが1～2時間以内で可能であり、特に宮崎市との連絡が可能なエリアである。 ○都城 IC 及び山之口スマート IC があり、中継基地として立地に優れている。 ○支援活動連絡調整所の新北消防署と近接し、連絡調整等を容易に図ることが可能である。 ○都城市北東部の国富町、綾町との連絡が可能なエリアと考えられる。 ○都城 IC 周辺には多くの企業が立地しており、企業等のポテンシャルを活用できる。 |
| 北西エリア | <ul style="list-style-type: none"> ○高原町に隣接し、小林市及びえびの市とも近い位置にあり、えびの市、小林市、高原町との連絡が可能なエリアと考えられる。 ○九州自動車道都城 IC～高原 IC 区間に日向高崎 PA が整備されており、また、JR 吉都線が南北に通っている。 |
| 南部エリア | <ul style="list-style-type: none"> ○都城市中心部の南部に位置し、南西側の日南市、串間市との連絡が可能なエリアと考えられる。 ○都城志布志道路の延伸が見込まれるエリアである。 |
| 市内中心 エリア | <ul style="list-style-type: none"> ○都城市の市街地であり、市役所、警察署等の主要な公共施設が立地している。また、市役所は、東側に隣接する三股町役場まで約5km程と近い。 ○市内の災害対策に関して重点的な対応が必要となるエリアと想定される。 |

4.3.2 アクセス特性

- ◆ 都城 IC を起点とした後方支援活動を想定した場合のアクセス特性を整理すると、次に示すとおりである。

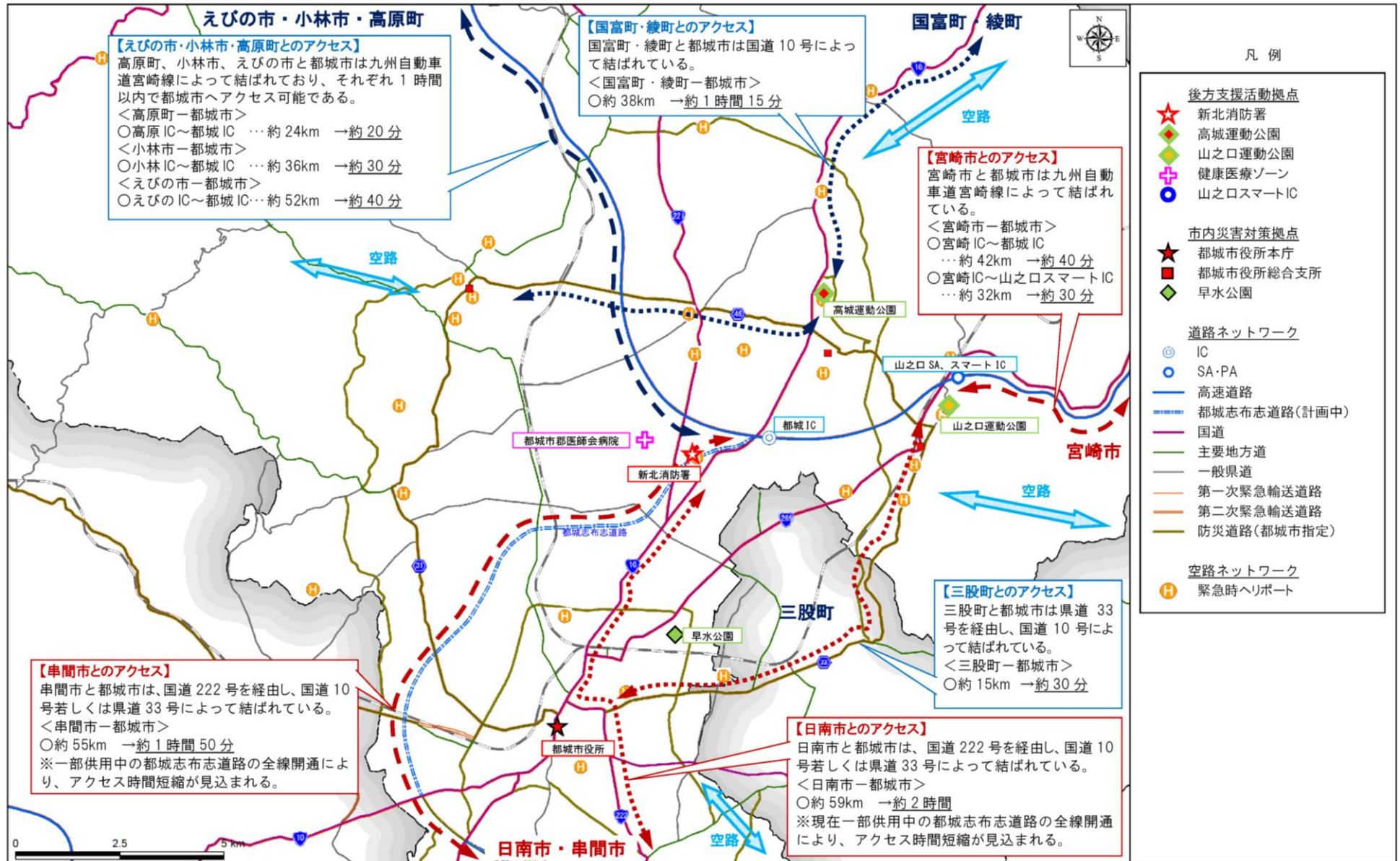
■図表 4.3.2 後方支援活動を想定したアクセス特性

| 市町 | 経路 | 距離 | 時間 | アクセス性 |
|-----------|---|-------|-------------|---|
| 都城 IC | 宮崎市 九州自動車道宮崎線 都城 IC～宮崎 IC | 約42km | 約40分 | 高速道路によるアクセスとなり、アクセス性に優れている。 |
| | 九州自動車道宮崎線 山之口 SIC～宮崎 IC | 約32km | 約30分 | |
| | 日南市 国道222号を經由し、 国道10号若しくは県 道33号による経路 | 約59km | 約2時間 | 都城志布志道路（一部区間供 用中）の開通によるアクセ ス性の向上が見込まれる。 |
| | 串間市 国道222号を經由し、 国道10号若しくは県 道33号による経路 | 約55km | 約1時間 50分 | |
| えびの 市 | 都城市 九州自動車道宮崎線 えびの IC～都城 IC | 約52km | 約40分 | 高速道路によるアクセスとな り、アクセス性に優れている。 |
| 小林市 | 九州自動車道宮崎線 小林 IC～都城 IC | 約36km | 約30分 | |
| 高原町 | 九州自動車道宮崎線 高原 IC～都城 IC | 約24km | 約20分 | |
| 国富町 綾町 | 国道10号による経路 | 約38km | 約1時間 15分 | 国道によるアクセスとなり、 アクセス性は良好である。 |
| 三股町 | 県道33号を經由し、 国道10号による経路 | 約15km | 約30分 | アクセスは容易であり、アク セス性は良好である。 |

■ 図表 4.3.3 後方支援活動を想定したエリア特性



■ 図表 4.3.4 後方支援活動を想定したアクセス特性

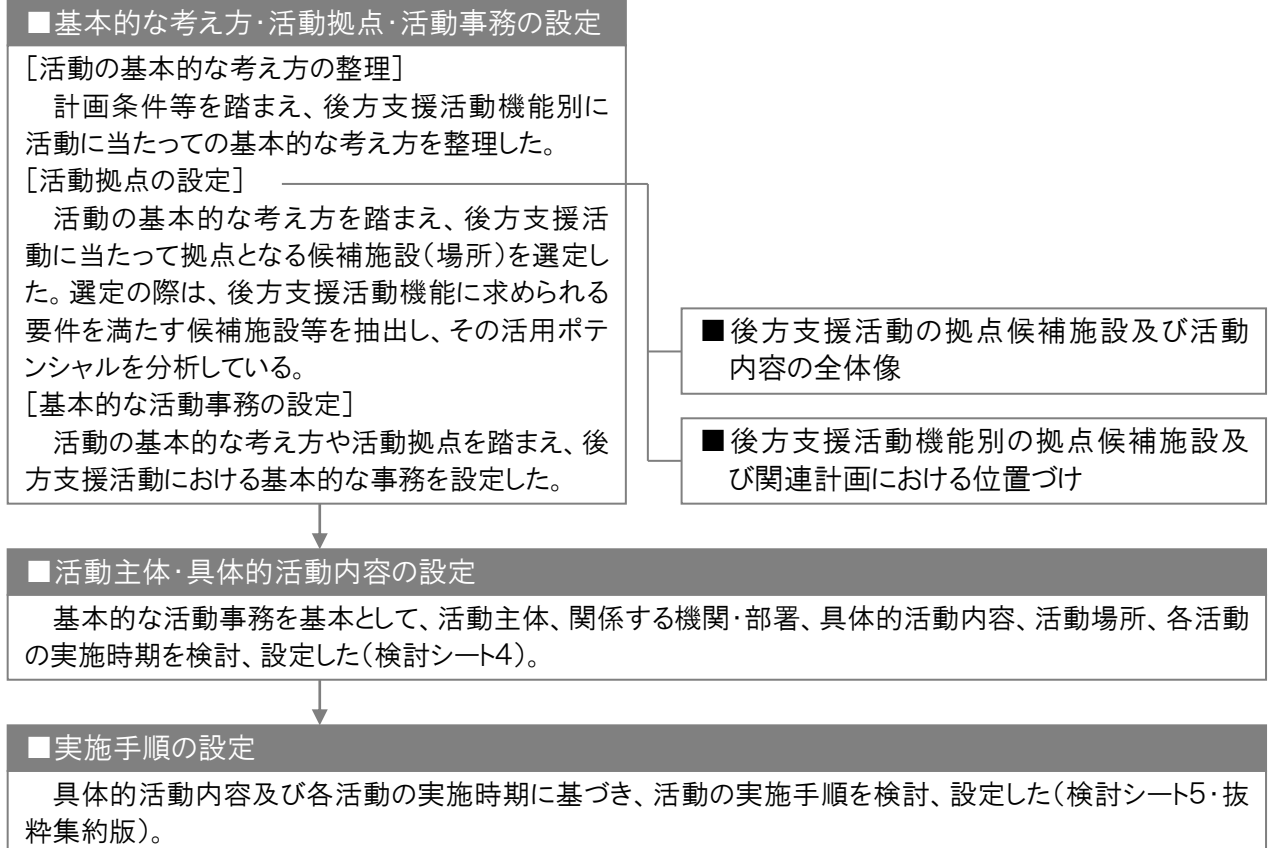


4.4 後方支援活動の具体的内容

4.4.1 後方支援活動の検討ステップと全体像

- ◆ 6つの後方支援活動機能別に、宮崎県、沿岸部3市、都城市の各地域防災計画における後方支援活動機能の位置づけ、事例等に見る後方支援活動の考え方等を整理・参照し、具体的内容の計画条件とした（別冊）。
- ◆ これらの計画条件を踏まえ、次の手順により機能別の後方支援活動内容を検討した。

■後方支援活動内容の検討の流れ



※1 「都城市大規模災害後方支援計画」では、「後方支援活動のタイプ特性」や「後方支援活動に必要なリソース(沿岸部3市の支援必要量、都城市の支援可能量)」についても整理しているが、本計画では巻末に付した(付属資料-5,6参照)

※2 また、「後方支援活動の手続き」については、本計画では「第5章 広域連携活動内容」の中で「広域連携活動の手続き」として整理している。

■ 図表 4.4.2 後方支援活動機能別の拠点候補施設及び関連計画における位置づけ

| 凡例 | 拠点候補施設 | 国 | | 宮崎県 | | 都城市 | |
|-------------------------------|---|---------------------------------|---|--|--|--|--------------|
| | | 南海トラフ地震における 具体的な応急対策活動に関する計画 | — | 「南海トラフ地震における 具体的な応急対策活動に関する計画」に基づく 宮崎県実施計画 | — | 地域防災計画 | 大規模災害時後方支援計画 |
| 1 後方支援本部機能 | | | | | | | |
| ★ | 都城市役所 | — | — | — | ・災害対策本部 | ・後方支援活動対策本部 ※意思決定を行う本部機能 | |
| | 都城市北消防署 | — | — | — | ・常備消防機関 ・消防対策部 北消防署班 ・大規模災害時の後方支援拠点 | ・支援活動連絡調整所 ※関係機関との連絡調整等を行う連絡調整機能 | |
| 2 避難者の受入・支援機能 | | | | | | | |
| 🏠 | 避難所 | — | — | — | ・避難所 | ・沿岸部3市の避難者受入れ ・炊き出し活動 ・入浴支援 | |
| 🏠 | 青井岳荘 ラスバたかざき かかしのみ やまだ温泉 かかしのみ ゆぼぼ | — | — | — | ※青井岳荘は指定避難所(二次避難所) | ・避難者に宿泊・入浴機能の提供 ※後方支援構想では温浴・宿泊施設として位置づけ | |
| 🏠 | 高崎前田市民広場 高崎東霧島市民広場 高崎示野原市民広場 | — | — | — | ・応急仮設住宅建設候補地 | ・応急仮設住宅建設候補地 | |
| 3 救援物資の受入・仕分け・配送機能 | | | | | | | |
| 📦 | 高城運動公園屋内競技場 | — | — | — | — | ・物資センター ※救援物資の受入・仕分けに関する活動拠点 | |
| | 都城市トラック団地協同組合 | ・広域物資輸送拠点 | — | ※国・具体計画を準用 | ※国・具体計画を準用 | ※国・具体計画を準用 | |
| | 早水公園体育文化センター | — | — | ・地域内輸送拠点 ※県・実施計画の表現は「早水公園体育館」 | ・指定避難所(一次避難所) | ※県・実施計画を準用 | |
| 🚰 | 都城市川東浄水場 高嶺原浄水場 一万城浄水場 | — | — | — | ・応急供給拠点 ・拠点給水の実施 | ・仮設給水栓の設置 | |
| 4 救出救助・消火・医療救護活動機能 | | | | | | | |
| 🏥 | 都城市郡医師会病院 | ・災害拠点病院 ・DMAT医療活動拠点 | — | ・地域災害拠点病院 | ・地域災害医療センター(地域災害拠点病院) ・市郡医師会現地派遣医療班(現地派遣医療班)を出動 | ※国・具体計画、県・実施計画を準用(医療救護活動施設) | |
| 5 保健・衛生活動機能 | | | | | | | |
| 🏠 | 都城市武道館 | — | — | — | ・遺体安置所 | ・遺体安置受入れ | |
| | 都城市斎場 | — | — | — | ・火葬施設 | ・遺体の火葬受入れ | |
| + | 宮崎県都城保健所 | — | — | — | ・畜獣等管理機関 ・食品衛生管理機関 | ・保健衛生対策及び防疫対策の活動拠点 | |
| 🏠 | 都城市クリーンセンター | — | — | — | ・一般廃棄物処理施設 ・へい獣処理施設(愛護動物) | ・一般廃棄物(可燃物)の受入れ | |
| | 志和池処分場 | — | — | — | ・災害廃棄物の二次仮置場 ・災害廃棄物(不燃物)の埋立処分 | ・一般廃棄物(最終処分)の受入れ | |
| | 都城市清浄館 | — | — | — | ・し尿処理施設 | ・し尿処理受入れ | |
| | 都城北諸県地区清掃公社 | — | — | — | ・し尿収集運搬許可業者 | ・し尿収集運搬 | |
| 6 ボランティア・支援隊の受入・活動支援機能 | | | | | | | |
| 👤 | 都城市社会福祉協議会山之口支所 | — | — | — | ※都城市社会福祉協議会(本部)は災害救援ボランティアセンターを設置 | ・後方支援に係る災害ボランティアセンターの候補 | |
| 👤 | 高城健康増進センター | — | — | — | — | ・災害ボランティアに宿泊・入浴施設を提供 ・支援隊の支援活動拠点 ・支援隊に宿泊・入浴施設を提供 | |
| | 都城市公設地方卸売市場 | 進出拠点(消防庁) | — | ※国・具体計画を準用 | ※国・具体計画を準用 | ※国・具体計画を準用 | |
| 👤 | 高城運動公園(屋内競技場を除く) | — | — | ・救助活動拠点 | ・防災活動拠点 ・後方支援拠点 ※総合体育館:指定避難所(二次避難所)、備蓄倉庫、遺体安置所 | — | |

4.4.2 後方支援活動機能別の具体的内容

(1)機能別の基本的な考え方・活動拠点・活動事務

- ◆ 後方支援活動の基本的な考え方、活動拠点、活動事務を6つの機能別に整理すると、次に示すとおりである。

| | |
|------------------|---|
| 1 | 後方支援に関する本部機能 |
| | (1) 後方支援活動対策本部の設置・運営と行政支援 |
| | <p>＜基本的な考え方＞</p> <p>○後方支援活動のための要員等への指示や活動調整、沿岸部3市の行政機能回復のための人的支援を実施することを基本とする。</p> <p>＜活動拠点＞</p> <p>○本庁舎(後方支援活動対策本部)……意思決定を行う本部機能</p> <p>○新北消防署(支援活動連絡調整所)……関係機関との連絡調整等を行う連絡調整機能</p> |
| ↑ 基本的な事務 ↓ | 1) 後方支援活動対策本部の設置(廃止)・運営 |
| | <p><input type="checkbox"/> 後方支援活動をとりまとめる拠点(後方支援活動対策本部及び支援活動連絡調整所)を構築し、人員配備体制を確立</p> <p><input type="checkbox"/> 沿岸部3市の情報収集及び伝達を円滑に実施するための連絡調整員を派遣</p> <p><input type="checkbox"/> 連絡調整員を通じて沿岸部3市の被災地の状況やニーズを把握</p> |
| | 2) 沿岸部3市への人的支援 |
| | <input type="checkbox"/> 沿岸部3市の行政機能回復支援を目的とした行政支援職員を派遣 |
| | (2) 情報収集・伝達と広報活動 |
| | <p>＜基本的な考え方＞</p> <p>○連絡調整員による情報収集、情報等に基づく指示伝達及び連絡調整を実施するとともに、都城市で受入れた避難者に沿岸部3市の情報等を広報することを基本とする。</p> <p>＜活動拠点＞</p> <p>○本庁舎(後方支援活動対策本部)……意思決定や通常の活動</p> <p>○新北消防署(支援活動連絡調整所)……関係機関等との被災地情報の収集等</p> |
| ↑ 基本的な事務 ↓ | 1) 各種後方支援活動との連絡調整 |
| | <p><input type="checkbox"/> 各種後方支援活動拠点との連絡体制を確立し、支援活動の実施状況やニーズについて情報収集・伝達を実施</p> <p><input type="checkbox"/> 各種後方支援活動拠点のニーズを踏まえ、各部班や民間施設への指示事項を伝達</p> |
| | 2) 広報活動 |
| | <p><input type="checkbox"/> 広報活動体制を確立し、後方支援活動に関する情報を住民に周知</p> <p><input type="checkbox"/> 各種後方支援活動の実施状況の記録体制を確立し、情報収集・記録活動を実施</p> <p><input type="checkbox"/> 沿岸部3市を対象とした安否相談窓口を設置、安否情報を集約し、閲覧環境を整備</p> |

| | |
|--|---|
| 2 避難者の受入・支援機能 | |
| (1) 避難者の受入・避難所運営 | |
| <p><基本的な考え方></p> <p>○沿岸部3市の収容力の不足数である24,791人を収容するための避難所を確保することを基本とする。</p> <p><活動拠点></p> <p>○アクセス性等を考慮し、都城市の東部エリアまたは南部エリアから選定し、避難者数等の状況に応じて北部エリアや西部エリアから選定する。</p> | |
| ^ 基本的な 事務 v | 1) 避難者の受入体制の確保 |
| | <input type="checkbox"/> 受入予定施設の被災状況を確認し、安全性を確認できた施設から開設を指示 <input type="checkbox"/> 受入予定施設を避難所として開設し、収容可能な人数を本部へ報告 |
| | 2) 避難者の受入れ、避難所の運営 |
| | <input type="checkbox"/> 沿岸部3市の避難者を受入れ、避難者名簿を作成し、避難収容班に報告 <input type="checkbox"/> 避難所生活に必要な間仕切り用パーティション等を調達し、環境を整備 <input type="checkbox"/> 避難所に配送される物資等を受入、保管、配分 |
| | 3) 個人宅への避難者の状況把握、支援 |
| | <input type="checkbox"/> 指定避難所を通じ、個人宅への避難者に関する所在地等の調査を依頼 <input type="checkbox"/> 個人宅への避難者に支援物資を配布 <input type="checkbox"/> 個人宅への避難者に今後の避難生活に関するアンケート調査を実施 |
| (2) 炊き出し活動 | |
| <p><基本的な考え方></p> <p>○自治会、ボランティアや赤十字奉仕団による炊き出し活動を支援することを基本とする。</p> <p><活動拠点></p> <p>○避難所に調理施設がある場合は当該避難所や公民館、調理施設がない場合は近隣の学校とする。</p> | |
| ^ 基本的な 事務 v | 1) 炊き出し活動の体制の確保 |
| | <input type="checkbox"/> あらかじめ定めた施設等の被災状況を確認し、学校教育班及び本部へ報告 <input type="checkbox"/> 炊き出し用具を確認し、食材等を調達・配送要請 <input type="checkbox"/> 炊き出しに必要な人員の協力を要請し、炊き出しスケジュール等の活動計画を作成 |
| | 2) 炊き出し活動の支援 |
| | <input type="checkbox"/> 活動計画に基づき炊き出し活動の支援(適宜、衛生管理)を実施 <input type="checkbox"/> 炊き出し品を配送 |
| (3) 入浴支援 | |
| <p><基本的な考え方></p> <p>○輸送支援のためのバスの手配を含めた入浴支援サービスを提供することを基本とする。</p> <p><活動拠点></p> <p>○県の緊急輸送道路や都城市の防災道路からのアクセス性を考慮し、「かかしの里 やまだ温泉」、「かかしの里 ゆぼつぼ」、「青井岳荘」、「ラスパたかざき」とすることが考えられる。</p> | |
| ^ 基本的な 事務 v | 1) 入浴支援の体制の確保 |
| | <input type="checkbox"/> 市内入浴施設に受け入れに関する協力を要請 <input type="checkbox"/> 避難者を市内入浴施設に輸送するバスの手配、運転手を確保 |
| | 2) 入浴支援の実施 |
| | <input type="checkbox"/> 避難者を市内入浴施設にバスで輸送 <input type="checkbox"/> 避難者、ボランティア、支援隊の入浴施設への受入れ |

| | |
|---|---|
| (4) 仮設住宅の提供 | |
| <p><基本的な考え方></p> <p>○沿岸部3市において仮設住宅地が不足する場合は念頭に仮設住宅の建設候補地を確保し、入居、管理に関する支援を行うことを基本とする。</p> <p><活動拠点></p> <p>○都城ICへの近接性から、高崎前田市民広場、高崎東霧島市民広場、高崎示野原市民広場とすることが考えられる。</p> | |
| 基本的な事務 | 1) 仮設住宅の入居者の募集、管理 |
| | <p><input type="checkbox"/> 仮設住宅への入居希望調査を実施し、必要な戸数を本部班に伝達</p> <p><input type="checkbox"/> 選考委員会を設置し、入居者を募集、選定</p> <p><input type="checkbox"/> 仮設住宅への入居者の受入れを開始</p> <p><input type="checkbox"/> 地域社会づくりのための自治組織等の育成を促進</p> |
| | 2) みなし仮設住宅の入居者の募集 |
| | <p><input type="checkbox"/> みなし仮設住宅として、市営住宅の空き部屋を確保、民間賃貸住宅を借上</p> <p><input type="checkbox"/> 選考委員会を設置し、入居者を募集、選定</p> |

| | |
|--|---|
| 3 救援物資の受入・仕分け・配送機能 | |
| (1) 救援物資の受入・仕分け・配送 | |
| <p><基本的な考え方></p> <p>○国からの救援物資が流通するまで、国からの救援物資で不足している物資を沿岸部3市に供給するとともに、後方支援活動に関わる支援隊やボランティアに救援物資供給を支援することを基本とする。</p> <p><活動拠点></p> <p>○物資の運搬や立地特性を考慮し、高城運動公園屋内競技場とすることが考えられる。</p> | |
| 基本的な事務 | 1) 物資センター(後方支援対応)の設置・運営 |
| | <p><input type="checkbox"/> 高城運動公園屋内競技場に物資センターを設置し、救援物資の受入・仕分けを実施</p> <p><input type="checkbox"/> 沿岸部3市の要請や避難者のニーズにあわせ、救援物資の配送を実施</p> <p><input type="checkbox"/> 国の救援物資が不足しているものについて、物資提供を実施</p> |
| | 2) 給水活動 |
| | <p><input type="checkbox"/> 浄水場等の水質調査を実施し、仮設給水栓を設置し、後方支援に関わる支援隊やボランティアへ給水ポイントを連絡</p> <p><input type="checkbox"/> 沿岸部3市と連携し、被災地において給水車両による応急給水活動を実施</p> |
| 3) 燃料の確保・供給活動 | |
| <p><input type="checkbox"/> 市内の提携給油所に在庫状況を確認し、後方支援活動に関わる燃料使用計画を作成</p> <p><input type="checkbox"/> 後方支援活動に関わる支援隊やボランティアへ燃料供給を実施</p> | |

4 救出救助・消火・医療救護活動機能

(1) 救出救助・消火活動

<基本的な考え方>

- 救出救助活動については、宮崎県緊急消防援助隊応援等実施計画に準じ、消防局職員は**宮崎県隊として活動**することとする。また、都城市独自の活動として、沿岸部3市より救出救助に**必要な資機材の提供要請があれば、沿岸部3市の災害対策本部へ資機材の輸送を行う**ことを基本とする。
- 消火活動については、**宮崎県消防相互応援協定及び知事の指示があった場合に、消防隊の派遣を行う**ことを基本とする。
- ただし、救出救助・消火活動は都城市の活動を優先事項とし、余力を後方支援活動へ充てるものとする。

<活動拠点>

- 活動拠点は、代表消防機関代行に位置づけられ、かつ消防隊が待機している**都城市消防局(本部)**とし、資機材等の提供の調整及び他部隊等との連絡調整は、支援活動連絡調整所として位置づける**新北消防署**を活用することが考えられる。

1) 資機材の調達・運搬

- 救出救助活動に必要な資機材を防災備蓄庫や協定締結企業から調達
- 都城市が保有する車両を使用し、沿岸部3市へ資機材を運搬

↑
基本的な
事務
↓

2) 沿岸部3市における救出救助活動

- 宮崎県隊として、国と連携して救出救助活動を実施
- 現場の医療機関、警察、その他関係者と連絡を密に実施し、負傷者を発見・救助した場合は現地の医療機関へ連絡

3) 沿岸部3市における消火活動

- 宮崎県消防相互応援協定及び知事の指示により、緊急消防援助隊として消防隊を被災地に派遣
- 沿岸部3市の消防活動を応援
- 避難誘導を実施するとともに、避難場所や避難道路の確保・支援

(2) 医療救護活動

<基本的な考え方>

- 派遣した**医療関係団体との密接な連携体制により、沿岸部3市の避難者の救護を実施**することを基本とする。

<活動拠点>

- 活動場所は、基本的には**避難所や救護所(都城市及び沿岸部3市)**となるが、後方医療施設としては医療関係団体との連携や立地特性を考慮し、**都城市郡医師会病院**とすることが考えられる。
- 医療関係者の宿泊施設として、都城市郡医師会病院の近傍に位置する**地場産業振興センター等の公共的施設の協力**を得て宿泊スペースを提供することが考えられる。

1) 医療救護体制の確保

- 医療関係団体との連携を効果的に実施する連絡調整拠点を構築し、関連企業等から輸送手段や医薬品等を調達・供給する体制を確立
- 派遣された医療関係団体の受入れ施設(宿泊・滞在拠点)を確保

↑
基本的な
事務
↓

2) 救護所の医療活動の支援

- 沿岸部3市の避難者を受入れている各避難施設に救護所を設置し、医師会や保健師等の巡回医療を支援(巡回ルート構築、移動手段の提供、優先訪問箇所の確認・伝達等)

3) 沿岸部3市における医療活動の支援

- 沿岸部3市の医療活動ニーズを把握し、医療チームの派遣や医薬品等の供給を実施

| | | |
|--|--|--|
| 5 保健・衛生活動機能 | | |
| (1) 遺体安置受入れ・遺体の火葬受入れ | | |
| <p><基本的な考え方></p> <p>○沿岸部3市において遺体安置所が不足した場合に遺体の受入れを実施し、火葬受入れは沿岸部3市の死者数が火葬場の処理能力を上回る場合に市町村防災相互応援協力に基づき実施する。</p> <p><活動拠点></p> <p>○遺体を受け入れる安置所は、火葬場との距離や遺体確認のために訪れる親族等の交通の利便性を考慮し、都城市武道館とすることが考えられる。</p> <p>○火葬場については都城市内に1箇所しかないため、遺体火葬受入れは都城市斎場とすることが考えられる。</p> | | |
| へ 基 本 的 な 事 務 ▽ | <p>1) 遺体受入体制の確保</p> <p><input type="checkbox"/> 県からの要請を受け、受入予定施設の被災状況を確認し、遺体安置所の開設を指示</p> <p><input type="checkbox"/> 遺体安置所を開設し、受入可能人数を本部へ報告のうえ、運営に必要な人員を派遣</p> | |
| | <p>2) 遺体安置所の運営</p> <p><input type="checkbox"/> 遺体安置所を開設し、遺体管理に必要な資機材を関係業者の協力を得て手配</p> <p><input type="checkbox"/> 遺体処置票・遺留品処理票の作成及び遺族等への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 死体検案書の作成を医師に要請し、身元確認が終わった遺体について埋火葬許可証を発行し本部へ報告</p> <p><input type="checkbox"/> 身元判明遺体を、遺留品とともに遺族又は親族に引き渡し(警察の指示による)</p> | |
| | <p>3) 遺体の火葬受入れ</p> <p><input type="checkbox"/> 県からの要請を受け、火葬場の稼動状況を確認し、火葬受入可能人数を本部に報告</p> <p><input type="checkbox"/> 沿岸部3市の遺体について、火葬受入れを実施</p> <p><input type="checkbox"/> 身元判明遺体について、遺族又は親族の要請に基づき火葬受入れを実施</p> | |
| | (2) 防疫・保健衛生対策 | |
| | <p><基本的な考え方></p> <p>○沿岸部3市に対して「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき消毒その他の措置等を支援するとともに、物資センターにおいて食品の衛生管理を実施することを基本とする。</p> <p><活動拠点></p> <p>○防疫・保健衛生対策の活動場所は、各対策ともに避難所や救護所(都城市及び沿岸部3市)となり、食品衛生管理や消毒については物資センターとなる。</p> <p>○感染症対策、保健衛生対策及び防疫対策については都城保健所(保健師、栄養士等)とすることが考えられる。</p> | |
| へ 基 本 的 な 事 務 ▽ | <p>1) 感染症対策</p> <p><input type="checkbox"/> 沿岸部3市の被災地、避難所における感染症の発生状況等の情報を収集し、県や関係機関に情報提供</p> <p><input type="checkbox"/> 都城市避難所において、インフルエンザや赤痢等の予防措置のため、健康診断及び臨時予防接種を医師会に要請</p> <p><input type="checkbox"/> 感染症患者又は保菌者の診断を医師会に要請し、指定医療機関へ入院をあっせん</p> | |
| | <p>2) 保健衛生対策</p> <p><input type="checkbox"/> 都城市避難所において、保健師による健康相談、栄養士による栄養相談を保健所に依頼</p> <p><input type="checkbox"/> 都城市避難所及び物資センターにおいて、食品衛生管理の調査を保健所及び食品衛生協会に依頼</p> | |
| | <p>3) 防疫対策</p> <p><input type="checkbox"/> 都城市避難所及び物資センターにおいて、ねずみや害虫の発生状況を保健所に報告し、消毒方法等を協議</p> <p><input type="checkbox"/> 対象施設の消毒を協定企業に要請</p> <p><input type="checkbox"/> 必要に応じて薬剤を保健所、医薬分業支援センター、医薬品メーカー及び卸売業者から調達</p> | |

| | |
|---|--|
| (3) し尿・ゴミ処理対策 | |
| <p>＜基本的な考え方＞</p> <p>○沿岸部3市において下水道管路が被災、停電により浄化槽が停止した場合に、<u>し尿の収集・運搬、処理活動を支援すること、緊急性の高いごみ処理を支援すること</u>を基本とする。</p> <p>＜活動拠点＞</p> <p>○立地特性から一般廃棄物(可燃物)の受入れは<u>都城市クリーンセンター</u>、一般廃棄物(最終処分)の受入れは<u>志和池処分場</u>、し尿処理受入れは<u>都城市清浄館</u>、し尿収集運搬は<u>都城北諸地区清掃公社</u>とすることが考えられる。</p> | |
| へ 基 本 的 な 事 務 へ | 1) し尿処理対策 |
| | <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 県の要請を受け、応急汲み取りを応援協定企業に依頼 <input type="checkbox"/> 水洗トイレが使用できない避難所に対し、仮設トイレの設置を検討 <input type="checkbox"/> 都城市内及び市内近郊のリース会社に仮設トイレの設置を要請 |
| | 2) ゴミ処理対策 |
| | <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 県または沿岸部3市の要請を受け、ゴミ処理施設の処理能力の余力を確認し、本部へ報告 <input type="checkbox"/> 受入れた廃棄物を仮置き場で分別区分 <input type="checkbox"/> 仮置き場で分別したゴミのゴミ処理施設までの運搬作業を市内産業廃棄物収集運搬業者に依頼 <input type="checkbox"/> ゴミの焼却をゴミ焼却処理施設で、埋め立てを最終処分場で実施 |

※上記の「避難所」は、沿岸部3市から避難者を受入れた都城市の避難所のこと。

6 ボランティア・支援隊・広域応援部隊の受入・活動支援機能

(1) ボランティアの受入・活動支援

＜基本的な考え方＞

○各社協等のリソースでは不足することも想定される**情報、人員、物資、輸送・宿泊サービスの各方面から災害ボランティアセンターの運営を支援する**ことを基本とする。

＜活動拠点＞

○都城市社会福祉協議会・本所との役割分担や立地特性を考慮し、**都城市社会福祉協議会・山之口支所(山之口ふれあいの館)**とすることが考えられる。

↑
基本的な
事務↓

1) 各種情報の収集・提供

- 沿岸部3市の災害対策本部、災害ボランティアセンター等の被災現場へ出向き情報を収集
- 収集した情報を都城市災害ボランティアセンターへ伝達
- 高速道路 SA 等において受入状況、活動内容等を災害ボランティアに提供

2) 災害ボランティアセンターの運営支援

- 都城市職員を災害ボランティアセンター(都城市後方支援対応)に派遣し、運営を支援
- 各種備蓄物資、支援物資等を災害ボランティアセンターに提供

3) 災害ボランティアの活動支援

- 災害ボランティアセンターと被災現場等とを連絡する輸送サービスを実施
- 災害ボランティアに対して宿泊(入浴)サービスを実施

(2) 支援隊の受入・活動支援

＜基本的な考え方＞

○全国から参集する支援隊に対して、沿岸部3市では不足することが懸念される**応援活動施設(事務、宿泊)や被災地情報等を提供し、その活動を支援する**ことを基本とする。

＜活動拠点＞

○参集や沿岸部3市へのアクセスの容易性、関係機関との連絡調整機能を担う新北消防署との連携を考慮し、**高城健康増進センター観音さくらの里**とすることが考えられる。

↑
基本的な
事務↓

1) 支援隊の受入体制の確保

- 沿岸部3市の災害対策本部と協議・調整し、支援隊に対する受入(後方支援)内容を広報
- 応援活動施設の被災状況を調査し、施設管理者や自治会に受入協力を要請

2) 支援隊の活動支援

- 支援隊に対して応援活動施設(事務、宿泊に係るスペース・資機材等)を提供
- 沿岸部3市の被災状況、応援活動内容等に関する情報交換を実施
- 支援隊に対して食事・入浴サービスを実施

(3) 広域応援部隊(消防)の受入・活動支援

＜基本的な考え方＞

○都城市の「進出拠点」を移動目標として派遣される広域応援部隊(消防)に対して、**駐車場、給油、休憩場所等を提供し、その活動を支援する**ことを基本とする。

＜活動拠点＞

○国・具体計画で「進出拠点」として定められている**都城市公設地方卸売市場**とする。

↑
基本的な
事務↓

1) 広域応援部隊(消防)の受入体制の確保

- 進出拠点(都城市公設地方卸売市場)の開設を指示し、連絡調整員を派遣
- 県と協議・調整し、駐車場、休憩場所等の割り当てを計画

2) 広域応援部隊(消防)の活動支援

- 県の指示を受け、広域応援部隊(消防)を施設内へ誘導
- 広域応援部隊(消防)の要請に基づき、駐車、給油、休憩等の必要な支援を実施
- 県が実施する情報収集等を支援

(2)機能別の活動主体・具体的活動内容(検討シート4)

- ◆各機能における基本的な活動事務を基本として、活動主体、関係する機関・部署、具体的活動内容、活動場所、各活動の実施時期を検討、設定し、[検討シート4：後方支援活動機能別の活動主体・具体的活動内容]として整理した(図表4.4.3(1)～(6))。
- ◆なお、表中の活動主体等については、都城市地域防災計画に示す組織体制に準拠している。

■図表 4.4.3(1) 後方支援活動機能別の活動主体・具体的活動内容

| 項目 | 活動事務 (何を) | 活動主体 (誰が) | 具体的活動内容 | | | 活動時期(いつ) | | | | | | | | | | | | |
|-----------------------|---|----------------------|---|--|---|----------|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|----|----|----|----|---|
| | | | 関係する 機関・部署 | 具体的活動内容 (どのように活動する) | 場所 (どこで) | 0h | 12h | 24h | 48h | 72h | 96h | 1W | 2W | 1M | 2M | 3M | 4M | |
| 後方支援活動対策本部の設置・運営と行政支援 | 1)後方支援活動対策本部の設置(廃止)・運営 | 本部長 | 本部班 | 後方支援活動対策本部を設置 | 本庁舎 | ● | | | | | | | | | | | | |
| | | 本部長 | 本部班、人事班 | 後方支援活動対策部員を動員し、参集状況を確認のうえ、配備体制を指示(沿岸部3市・内陸部市町の情報収集・分析、指示及び伝達、被害状況・避難者数・需給調整等の記録作成・編集・保存、総合窓口の設置、市内広報活動等) | 本庁舎 | ● | | | | | | | | | | | | |
| | | 本部長 | 本部班、情報政策班、管財調達班 | 庁内、沿岸部3市・内陸部市町、支援隊等との通信・連絡体制を確認し、情報通信機能の応急復旧を指示(通信機器類、無線機、衛星携帯電話、記録伝達の紙媒体等) | 本庁舎 | ● | | | | | | | | | | | | |
| | | 本部長 | 本部班、管財調達班、県、NTT、通信会社 | 情報通信機器が不足する場合は通信会社等へ貸与を要請 | 本庁舎 | ● | | | | | | | | | | | | |
| | | 本部長 | 本部班、人事班 | 後方支援活動対策本部から沿岸部3市へ派遣する連絡調整員を指名し、派遣を指示 | 本庁舎 | | | ● | | | | | | | | | | |
| | | 本部長 | 本部班、人事班 | 沿岸部3市から派遣された連絡調整員を本部に受け入れ | 本庁舎 | | | ● | | | | | | | | | | |
| | | 本部長 | 本部班 | 後方支援活動に関わる職員の従事体制の縮小を指示 | 本庁舎 | | | | | | | | | | | | ● | |
| | | 本部長 | 本部班 | 後方支援活動対策本部を廃止(活動事務を縮小し、(仮)連携調整会議へ移行) | 本庁舎 | | | | | | | | | | | | | ● |
| | 本部長 | 内陸部市町・沿岸部3市、関係機関・団体等 | 後方支援活動対策本部廃止後も活動を継続するため、本部班を中心とした連絡会議を実施 | 本庁舎 | | | | | | | | | | | | | ● | |
| | 2)沿岸部3市への人的支援 ※沿岸部3市の行政機能回復を支援するための職員等派遣 | 本部班 | 支援活動連絡調整班、沿岸部3市 | 沿岸部3市の行政機能を回復するための人的支援ニーズ(職務内容、支援期間、人数、実施場所等)を確認 | 新北消防署 | | | | | ● | | | | | | | | |
| | | 本部班 | 支援活動連絡調整班、沿岸部3市、人事班 | 人的支援ニーズを踏まえ、内陸部市町から派遣可能な職員をリストアップ | 新北消防署 | | | | | ● | | | | | | | | |
| | | 本部班 | 支援活動連絡調整班、沿岸部3市 | 沿岸部3市の要請を受け、内陸部市町から派遣可能な職員を新北消防署(支援活動連絡調整所)に招集、支援内容を説明し、沿岸部3市へ派遣を指示 | 新北消防署 | | | | | ● | | | | | | | | |
| | 後方支援に関する本部機能 | 1)各種後方支援活動との連絡調整 | 本部班 | 市職員 | 情報通信機能の復旧まで紙媒体(情報処理票等)で対応状況を把握し、市職員全体で共有するための本部会議を実施 | 本庁舎 | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | | | | | | | | |
| | | | 本部班 | 国、県、内陸部市町、沿岸部3市 | 後方支援活動対策本部、支援隊、沿岸部3市・内陸部市町間の連絡調整体制を確立(連絡調整員等の人員配備、定例会議スケジュールを設定・実施) | 本庁舎 | | | ● | | | | | | | | | |
| 連絡調整員 | | | 総合政策総括班、総務総括班 | 沿岸部3市における後方支援活動の状況を本部に報告 | 本庁舎 | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | |
| 本部班 | | | 総合政策総括班、総務総括班 | 後方支援活動の状況報告を受け、支援優先順位等を決定のうえ、必要な対応に関係班等に伝達・指示 | 本庁舎 | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | |
| 2)広報活動 | | 本部長 | 内陸部市町、ラジオ・CATV局等 | 内陸部市町内の住民に対し、後方支援活動への協力を要請するため広報活動を指示(ラジオ、CATV、防災行政無線、インターネット中継等) | 本庁舎 | ● | | | | | | | | | | | | |
| | | 秘書広報班 | | 後方支援活動実施状況の記録写真撮影に必要な人員、機材、方法(記録に専従、若しくは本部班や連絡調整員による兼務等)を指示 | 内陸部市町・沿岸部3市各地 | | | | ● | | | | | | | | | |
| | | 秘書広報班 | 沿岸部3市、支援活動連絡調整班 | 後方支援活動に関する広報内容・情報を整理し、伝達(被災状況、避難所や物資等の情報、輸送ルート・交通網の状況、ボランティア情報、沿岸部3市の避難者の安否情報等) | 内陸部市町・沿岸部3市各地 | | | | ● | | | | | | | | | |
| | | 秘書広報班、マスメディア | | 後方支援活動の実施状況や体制に関する情報をマスメディアに提供し、発信を依頼 | 本庁舎 | ● | | | | | | | | | | | | |
| | | 秘書広報班 | | 沿岸部3市のニーズを踏まえ、ホームページの更新代行を実施 | 総合政策対策部 | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | | | | | |
| | | 秘書広報班、人事班 | | 沿岸部3市に対応した安否相談窓口を後方支援活動対策本部内に設置し、問合せへの対応人員を配備 | 本庁舎 | | | | | ● | | | | | | | | |
| 情報収集・伝達と広報活動 | 本部班 | 沿岸部3市 | 沿岸部3市の避難所における避難者の情報を把握するため、避難者名簿を収集 | 本庁舎 | | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | | | | | |
| | 本部班、秘書広報班 | | 収集した避難者名簿をもとに安否相談者からの問合せに対応し、名簿にない問合せ対象者を安否不明者名簿として整理(後日、安否相談者への電話連絡でその後の状況を確認したうえ、行方不明者の絞り込みを実施) | 安否相談窓口 | | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | | | | | |
| | 本部班、秘書広報班 | | 安否不明者名簿の閲覧環境を整備(名簿一覧を各避難所に掲示等) | 安否相談窓口 | | | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | | | | | |
| | 本部班、秘書広報班 | 沿岸部3市 | 安否不明者名簿の閲覧及び更新を終了し、安否相談窓口を廃止(沿岸部3市へ移管) | 安否相談窓口 | | | | | | | | | | ● | | | | |

■ 図表 4.4.3(2) 後方支援活動機能別の活動主体・具体的活動内容

【検討シート4(2/6)】

| 項目 | 活動事務 (何を) | 活動主体 (誰が) | 具体的活動内容 | | | 活動時期(いつ) | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|------------------|--------------------|--------------------------------|--|--------------------------------|----------|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|----|----|----|----|---|---|---|---|
| | | | 関係する 機関・部署 | 具体的活動内容 (どのように活動する) | 場所 (どこで) | 0h | 12h | 24h | 48h | 72h | 96h | 1W | 2W | 1M | 2M | 3M | 4M | | | | |
| 避難者の受入・避難所運営 | 1)避難者の受入体制の確保 | 本部長 | 本部班、避難収容班 | 沿岸部3市の状況等を踏まえ、沿岸部3市からの避難者(市内にとどまる帰宅困難者を含む)の受入、避難所の開設を指示 | 本庁舎 | ● | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 避難収容班 | 避難所要員、施設管理者 | 避難所の被災状況を確認するため、避難所要員の中から連絡員を派遣 | 各避難所 | ● | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 避難収容班 | 避難所要員、施設管理者 | 安全性を確認できた施設を沿岸部3市からの避難者のための避難所として開設し、収容可能な人数を本部へ報告 | 各避難所 | ● | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 2)避難者の受入れ、避難所の運営 | 避難所要員、施設管理者 | 避難収容班 | 沿岸部3市からの避難者の受入れに際して避難者カードへの記入を依頼、避難者名簿を作成し、避難収容班に報告 | 各避難所 | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | |
| | | 避難収容班 | 本部班 | 各避難所から報告された沿岸部3市からの避難者数等の情報を集計して、本部班に伝達 | 本庁舎 | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | |
| | | 避難収容班、 管財調達班 | 避難所要員、施設管理者 | 避難所生活に不足している設備や備品等(間仕切り用パーティション、仮設トイレ、シャワー、冷暖房機器等)を調達し、避難所生活の長期化に対応した環境を整備 | 各避難所 | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | |
| | | 福祉・救護班 | 災害救援ボランティアセンター(市社協)等、避難収容班 | 避難所の運営に必要なボランティア等の派遣を要請 | 各避難所 | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | |
| | | 避難収容班 | 施設管理者、ボランティア等 | 施設管理者やボランティア等と連携し、避難者を中心とした自主運営組織の設立、運営ルールの作成等を支援 | 各避難所 | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | |
| | | 物資補給班 | 避難収容班 | 避難所生活に必要な飲料、食料等の物資、資機材等を本部に要請 | 各避難所 | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | |
| | | 避難所要員、 施設管理者 | 自主運営組織、ボランティア、福祉・救護班、 物資補給班 | 避難所に配送される物資等を受入れ、保管、配分(物資等の配布、用法の提供、食事の提供等に際しては要配慮者に配慮) | 各避難所 | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | |
| | | 避難収容班 | 避難所要員、施設管理者等 | 避難所を縮小、統合または閉鎖 | 各避難所 | | | | | | | | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ■ | |
| | | 3)個人宅への避難者の状況把握、支援 | 本部長 | 本部班、避難収容班 | 沿岸部3市からの個人宅への避難者の収容状況等の情報収集を指示 | 本庁舎 | | | | | | | | | | | ● | | | | |
| | 避難収容班 | | 公民館長、民生児童委員 | 沿岸部3市からの個人宅への避難者に関する調査について、避難所を通じ、各公民館長や民生児童委員に依頼 | 各避難所 | | | | | | | | | | | ● | | | | | |
| | 各公民館長、 民生児童委員 | | 避難収容班 | 沿岸部3市からの個人宅への避難者に関する情報を収集・集約し、避難収容班に報告 | 各避難所 | | | | | | | | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ■ | |
| | 避難収容班 | | 本部班 | 個人宅等への避難者の名簿を作成、状況をとりとめて、本部へ報告 | 本庁舎 | | | | | | | | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ■ | |
| | 本部班 | | 物資補給班 | 個人宅等への避難者の状況を踏まえ、支援物資の配布を指示 | 本庁舎 | | | | | | | | | | | | ● | | | | |
| | 物資補給班 | | 施設管理者、ボランティア等 | 個人宅等への避難者に支援物資を配布 | 沿岸部3市からの避難者の避難先 | | | | | | | | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ |
| | 物資補給班 | | 施設管理者、ボランティア等 | 個人宅等への避難者の現状と今後の意向を把握するためにアンケート調査を実施 | 沿岸部3市からの避難者の避難先 | | | | | | | | | | | | ● | | | | |
| | 避難収容班 | | 施設管理者、ボランティア等 | アンケート調査の結果をもとに避難者の意向を整理し、追跡調査(フォローアップ)を実施 | 沿岸部3市からの避難者の避難先 | | | | | | | | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ |
| | 本部班 | | 避難収容班 | 個人宅等への避難者の情報を全国避難者情報システムに登録し、避難元市町村へ安否情報をフィードバック | 本庁舎 | | | | | | | | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ |
| 炊き出し活動 | 1)炊き出し活動の体制の確保 | 本部長 | 本部班、学校教育班 | 避難所等の状況を踏まえ、炊き出し活動の実施を指示 | 本庁舎 | ● | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 避難収容班 | 学校教育班 | 調理施設のある避難所等の被災状況を確認し、学校教育班及び本部へ報告 | 学校、保育所、学校給食センター等 | ● | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 学校教育班 | 物資補給班、食料等に係る協定先等 | 安全性を確保できた施設等を対象に炊き出し用具を確認し、食材等を調達・配送要請 | 学校、保育所、学校給食センター等 | | ● | | ● | | | | | | | | | | | | |
| | | 学校教育班 | 災害ボランティアセンター、自主防災組織等 | 炊き出しに必要な人員の派遣を要請し、炊き出しスケジュール等の活動計画を作成 | 学校、保育所、学校給食センター等 | | ● | | ● | | | | | | | | | | | | |

■ 図表 4.4.3(3) 後方支援活動機能別の活動主体・具体的活動内容

【検討シート4(3/6)】

| 項目 | 活動事務 (何を) | 活動主体 (誰が) | 関係する 機関・部署 | 具体的活動内容 具体的活動内容 (どのように活動する) | 場所 (どこで) | 活動時期(いつ) | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|--|--|---|--|-----------------------------------|----------|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|----|----|----|----|---|--|
| | | | | | | 0h | 12h | 24h | 48h | 72h | 96h | 1W | 2W | 1M | 2M | 3M | 4M | | |
| 炊き出し活動 | 2)炊き出し活動の支援 | ボランティア、自主防災組織等 | 学校教育班、保健・救護班 | 活動計画に基づき炊き出し活動、適宜、衛生管理を実施 | 学校、保育所、学校給食センター等 | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | | | | |
| | | ボランティア、輸送業者 | 学校教育班 | 炊き出し品を配送 | 学校、保育所、学校給食センター | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | | | | |
| | | 学校教育班 | ボランティア、自主防災組織等 | 炊き出し活動の規模を縮小、終了 | 学校、保育所、学校給食センター | | | | | | | ● | ⇒ | ■ | | | | | |
| 入浴支援 | 1)入浴支援の体制の確保 | 本部長 | 本部班、福祉・救護班 | 避難所等の状況を踏まえ、入浴支援を指示 | 本庁舎 | | | ● | | | | | | | | | | | |
| | 福祉・救護班 | 入浴施設管理者 | 入浴施設に対して受入れへの協力を要請 | 入浴施設 | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | | | | | | | | | |
| 2)入浴支援の実施 | 管財調達班 | 入浴施設管理者等 | 沿岸部3市からの避難者等をバス、運転手を手配、確保 | 入浴施設 | | | | ● | ⇒ | ⇒ | | | | | | | | | |
| | 入浴施設管理者等、管財調達班 | 入浴施設管理者等 | 沿岸部3市からの避難者等をバスで入浴施設に輸送 | 入浴施設 | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ■ | | | | | | | |
| 入浴施設管理者 | 沿岸部3市からの避難者等、ボランティア、支援隊の入浴施設への受入れを開始 | 入浴施設 | | | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | | | | | | |
| | 沿岸部3市からの避難者等、ボランティア、支援隊の入浴施設への受入れを開始 | 入浴施設 | | | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | | | | | | |
| 仮設住宅の提供 | 1)仮設住宅の入居者の募集、管理 ※応急仮設住宅の建設は、知事が行う。 応急仮設住宅への入居に関する事務は建築班が行う。 | 本部長 | 本部班、建築班 | 避難所等の状況を踏まえ、仮設住宅の建設に関する調査を指示 | 本庁舎 | | | | | | | ● | | | | | | | |
| | | 建築班 | 本部班 | 仮設住宅への入居希望調査を実施し、必要な戸数を本部班に報告 | 本庁舎 | | | | | | | | ● | | | | | | |
| | | 本部班 | 県 | 県に応急仮設住宅の建設を要請 | 本庁舎 | | | | | | | | ● | | | | | | |
| | | 建築班 | 管財調達班 | 仮設住宅建設候補地の状況を確認、安全性を確保し、用地が不足する場合は、公有地の利用、企業等の所有地の賃貸借を実施 | 仮設住宅建設候補地 | | | | | | | | ● | ■ | | | | | |
| | | 県 | | 仮設住宅を建設 | 仮設住宅建設候補地 | | | | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ■ | | | |
| | | 建築班 | | 入居申込窓口を設置し、仮設住宅への入居希望者を募集し、入居希望者に対して説明会を実施 | 避難所等 | | | | | | | | ● | ■ | | | | | |
| | | 建築班 | | 選考委員会を設置し、入居者を選定 | 本庁舎 | | | | | | | | | | ● | | | | |
| | | 建築班 | | 仮設住宅への入居者の受入れを開始 | 仮設住宅 | | | | | | | | | | | | ● | ⇒ | |
| | | 避難収容班 | | 仮設住宅への入居者の情報を全国避難者情報システムに登録し、避難元市町村へ安否情報をフィードバック | 本庁舎 | | | | | | | | | | | | ● | ⇒ | |
| | | 建築班 | | サポートセンターを設置し、維持管理体制の構築、巡回相談・見守り活動等の実施を支援、イベント支援 | 仮設住宅 | | | | | | | | | | | | ● | ⇒ | |
| | | 建築班 | | 仮設住宅の状況を把握し、周辺環境を整備(駐車場、防犯灯、バリアフリー化等) | 仮設住宅 | | | | | | | | | | | | ● | ⇒ | |
| | | 建築班 | | 地域社会づくりのための集会施設を設置し、自治組織等の育成を促進(交流会の開催等) | 仮設住宅 | | | | | | | | | | | | ● | ⇒ | |
| | | 建築班 | | 応急仮設住宅の早期解消のため、恒久住宅需要を把握し、住宅再建の融資等支援策を周知 | 仮設住宅 | | | | | | | | | | | | ● | ⇒ | |
| | | 2)みなし仮設住宅の入居者の募集 ※みなし仮設住宅:民間事業者の賃貸住宅を仮の住まいのこと。国や自治体が提供する「仮設住宅」(応急仮設住宅)に準じるものと見なす。 | 本部長 | 本部班、建築班 | 避難所等の状況を踏まえ、みなし仮設住宅の確保を指示 | 本庁舎 | | | | | | | | ● | | | | | |
| | | | 建築班 | | みなし仮設住宅として、市営住宅の空き部屋を確保、民間賃貸住宅を借上 | みなし仮設住宅 | | | | | | | | ● | | | | | |
| ボランティア | 建築班 | | みなし仮設住宅の清掃を実施 | みなし仮設住宅 | | | | | | | | | ● | | | | | | |
| 建築班 | | | 入居申込窓口を設置し、みなし仮設住宅への入居希望者を募集し、入居希望者に対して説明会を実施 | みなし仮設住宅 | | | | | | | | | ● | | | | | | |
| 建築班 | | | 選考委員会を設置し、入居者を選定 | 本庁舎 | | | | | | | | | ● | | | | | | |
| 建築班 | | | みなし仮設住宅への入居者の受入を開始 | みなし仮設住宅 | | | | | | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | | |
| 救援物資の受入・仕分け・配送機能 | 1)物資センター(後方支援対応)の設置・運営 | 本部長 | 本部班、土木班 | 緊急輸送道路から物資センター(高城運動公園屋内競技場)までのルート及び被災地までのルート確保を指示 | 本庁舎 | | ● | | | | | | | | | | | | |
| | | 本部長 | 本部班、物資補給班 | 広域輸送拠点や被災地までのルートの状況を踏まえ、物資センターを設置することを指示 | 本庁舎 | | ● | | | | | | | | | | | | |
| | | 本部長 | 本部班、管財調達班、物資補給班、関係業者 | 物流事業者、交通事業者に物資輸送の協力及び協定に基づく物資の供給を要請 | 本庁舎 | | | ● | | | | | | | | | | | |
| | | 管財調達班 | 施設管理者、物資補給班 | 物資センター(後方支援対応)の開設に必要な人材、資機材及び配送車両を調達 | 本庁舎、物資センター | | | ● | | | | | | | | | | | |
| | | 物資補給班 | 施設管理者 | 物資の仕分けや配送効率を考慮し、救援物資の一元管理体制を確立 | 物資センター | | | | ● | | | | | | | | | | |
| | | 物資補給班 | 施設管理者 | 物資センター(後方支援対応)の場所を選定し、開設 | 物資センター | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

■ 図表 4.4.3(4) 後方支援活動機能別の活動主体・具体的活動内容

【検討シート4(4/6)】

| 項目 | 活動事務 (何を) | 活動主体 (誰が) | 関係する 機関・部署 | 具体的活動内容 具体的活動内容 (どのように活動する) | 場所 (どこで) | 活動時期(いつ) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------|--|------------------|----------------------------------|---|------------------------------|----------|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|----|----|----|----|---|---|---|---|---|--|--|--|
| | | | | | | 0h | 12h | 24h | 48h | 72h | 96h | 1W | 2W | 1M | 2M | 3M | 4M | | | | | | | | |
| 救援物資の受入・仕分け・配送 | 1)物資センター(後方支援対応)の設置・運営 | 本部班、福祉・救護班 | 物資補給班 | 避難所等の状況を踏まえ、支援物資の分配計画を立案し、配布を指示 | 本庁舎 | | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 管財調達班 | 物資補給班、出納班、企業等 | 市内の小売店、卸売業者、メーカー等から必要な食料及び資機材を購入 | 物資センター | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 管財調達班 | 施設管理者、物資補給班 | 義援物資の受付窓口を設置し、住民・団体・企業から物資の受入れを開始 | 物資センター | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | | | | |
| | | 本部班 | 物流事業者、交通事業者、物資補給班 | 沿岸部3市に供給物資のニーズを確認 | 物資センター | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | | | | |
| | | 物資補給班 | 施設管理者、ボランティア | 受入れた物資の仕分け及び在庫管理を実施 | 物資センター | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | | | | |
| | | 物資補給班 | 避難収容班、物流事業者、交通事業者 | 物資のニーズを踏まえ、物資の配送を開始(沿岸部3市の避難所、沿岸部3市からの避難者を受入れている避難所) | 物資センター | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | | | | |
| | | 物資補給班 | 本部班 | 救援物資の受入れ及び仕分け量の増加を踏まえ、本部班へ応援を要請(職員・市内高校生・一般ボランティア等の受入等) | 物資センター | | | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | | | | |
| | | 物資補給班 | 本部班、施設管理者 | 避難者の仮設住宅への移動に伴い、食料品以外のニーズを把握し、受入品目の拡大を本部班に要請 | 物資センター | | | | | | | | | | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ■ | | | |
| | 2)給水活動 | 給水班 | 施設管理者 | 浄水場、配水施設、給水管等の被害状況調査及び水質検査を実施 | 各施設 | ● | ■ | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 本部班 | 給水班 | 日本水道協会県支部若しくは九州地方支部と給水支援等に関する連絡・調整を実施 | 本庁舎 | | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 給水班 | 施設管理者 | 水道管に仮設給水栓を設置し、支援隊の給水タンク車への給水場所を指示 | 各給水地点 | | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | | | | |
| | | 給水班 | 沿岸部3市 | 沿岸部3市の避難所で給水を開始 | 被災地避難所 | | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | | | | |
| | 3)燃料の確保・供給活動 | 管財調達班 | 市内ガソリンスタンド | 市内ガソリンスタンドの在庫状況を調査し、燃料を確保し、支援隊に連絡 | 本庁舎 | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 管財調達班 | 関係各部署 | 備蓄されている燃料の在庫を確認し、保有車両の燃料使用計画を作成 | 本庁舎 | | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 管財調達班 | | 沿岸部3市、配送業者 | 燃料使用計画に基づき、被災地等に燃料の運搬を開始 | 被災地等 | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | | | | | | |
| 管財調達班 | | 出納班 | 災害対応協力企業から燃料の受入れを実施 | 物資センター | | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | | | | | |
| 管財調達班 | | 出納班 | 県外の自治体、民間企業から燃料の受入れを実施 | 物資センター | | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 救出救助消火・医療救護活動機能 | 1)資機材の調達・運搬 | 消防本部班 | 協定企業 | 救出・救助活動に必要な資機材(スコップ・パール、チェーンソー、ハンマー等)を防災備蓄庫や応援協定を締結している企業より調達 | 物資センター | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 消防本部班 | 協定企業 | 本市が保有する車両を使用し、沿岸部3市へ資機材を運搬 | 物資センター | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 消防本部班 | 国、県、自衛隊、警察 | 沿岸部3市に本市職員を派遣し、国・県と連携して救出・救助活動(3日間)を実施 | 救護所 | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | | | | | | | | | | | | | | |
| | 2)沿岸部3市における救出救助活動 | 消防本部班 | 現地派遣医療班 | 負傷者を発見・救助した場合は、現地の医療機関へ連絡 | 救護所 | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 本部班 | 消防本部班 | 沿岸部3市からの消火活動の応援要請を受け、消防本部に被災地における消火活動の実施を要請 | 本庁舎 | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 消防本部班 | 沿岸部3市、消防局 | 沿岸部3市の消防局と連携し、消火活動を実施 | 被災地等 | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 3)沿岸部3市における消火活動 | 本部班 | 消防本部班 | 沿岸部3市からの消火活動の応援要請を受け、消防本部に被災地における消火活動の実施を要請 | 本庁舎 | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 消防本部班 | 沿岸部3市、消防局 | 沿岸部3市の消防局と連携し、消火活動を実施 | 被災地等 | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 1)医療救護体制の確保 | 本部長 | 本部班、保健・救護班 | 沿岸部3市からの避難者の応急処置を行うため、救護所を開設 | 本庁舎 | | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保健・救護班 | | | 都城市北諸県郡医師会、都城市北諸県郡薬剤師会 | 薬剤及び治療材料の供給を要請 | 本庁舎 | | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 本部班 | | | 保健・救護班、消防本部班、消防署班、後方医療機関 | 拠点病院等に患者の輸送を行うための体制を確保 | 本庁舎 | | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2)救護所の医療活動の支援 | | 現地派遣医療班、医療救護班(県) | 保健・救護班 | 救護所にて避難者の診断、応急処置を実施し、必要に応じて災害拠点病院等への輸送の要否を判断 | 救護所 | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | | | | |
| | ※現地派遣医療班(市郡医師会現地派遣医療班)構成:独立行政法人国立病院機構都城医療センター、市郡医師会病院、日本赤十字現地派遣医療班 | 保健・救護班 | 沿岸部3市における医療活動に必要な薬剤及び治療材料を支給 | 救護所 | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | | | | | |
| | 現地派遣医療班、医療救護班(県) | 福祉・救護班 | 死亡診断書を作成 | 救護所 | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | | | | | |
| | 現地派遣医療班、医療救護班(県) | 保健・救護班 | 沿岸部3市からの避難者を受入れている避難所において巡回診察を実施 | 各避難所 | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | | | | | |

■ 図表 4.4.3(5) 後方支援活動機能別の活動主体・具体的活動内容

【検討シート4(5/6)】

| 項目 | 活動事務 (何を) | 活動主体 (誰が) | 関係する 機関・部署 | 具体的活動内容 具体的活動内容 (どのように活動する) | 場所 (どこで) | 活動時期(いつ) | | | | | | | | | | | | |
|----------------------------|--------------------|------------------|---|---|--|-------------|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|----|----|----|----|--|
| | | | | | | 0h | 12h | 24h | 48h | 72h | 96h | 1W | 2W | 1M | 2M | 3M | 4M | |
| 療救活動機能 救出救助・消火・医療救護活動機能 | 3)沿岸部3市における医療活動の支援 | 現地派遣医療班、医療救護班(県) | 保健・救護班 | 沿岸部3市の避難所において巡回診察を実施 | 被災地避難所 | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | | | | | |
| | | 現地派遣医療班、医療救護班(県) | 保健・救護班 | 沿岸部3市において在宅避難者の健康観察を実施 | 被災地等 | | | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | | |
| 保健衛生活動機能 | 1)遺体受入体制の確保 | 本部班 | 環境政策班、施設管理者 | 県からの要請を受け、遺体安置所の開設を指示 | 本庁舎 | | | ● | | | | | | | | | | |
| | | 環境政策班 | 施設管理者 | 遺体安置所の開設に必要な資機材を調達し、遺体安置所を開設 | 遺体安置所 | | | ● | | | | | | | | | | |
| | | 環境政策班 | 施設管理者 | 本部の指示を受け、遺体受入施設の点検、遺体安置所を開設し、沿岸部3市からの遺体受入を準備 | 遺体安置所 | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | |
| | | | | 遺体管理に必要な資機材(棺、ドライアイス等)を手配し、遺体を管理 | 遺体安置所 | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | |
| | | 環境政策班 | | 遺体処理票・遺留品処理票を作成 | 遺体安置所 | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | |
| | | 環境政策班 | 福祉・救護班、医師 | 医師に死体検案書の作成を要請 | 本庁舎 | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | |
| | 2)遺体の火葬受入れ | 環境政策班 | 施設管理者、関係業者 | 身元確認が終わった遺体に埋火葬許可証を発行し、火葬場へ運搬 | 遺体安置所 | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | |
| | | 本部班 | 施設管理者、関係業者 | 市斎場の施設点検を実施し、稼働再開を指示 | 本庁舎 | | ● | | | | | | | | | | | |
| | | 環境政策班 | 施設管理者、関係業者 | 県からの要請を受け、沿岸部3市の遺体を受入れ、火葬を実施 | 火葬場 | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | |
| | | 環境政策班 | 施設管理者、関係業者 | 遺体安置所から遺体を受入れ、火葬を実施 | 火葬場 | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | |
| | | 3)感染症対策 | 保健・救護班 | 現地派遣医療班、医療救護班(県) | 沿岸部3市において検病調査及び健康診断を実施し、感染症の発生状況、動向及び原因を調査 | 被災地等 | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | | | |
| | | | 保健・救護班 | 現地派遣医療班、医療救護班(県) | 感染症を予防するため、臨時予防接種(冬季におけるインフルエンザ等)及び予防教育を実施 | 各避難所、被災地避難所 | | | | | | ● | ⇒ | ■ | | | | |
| 2)保健衛生対策 | 保健・救護班 | 現地派遣医療班、栄養士 | 沿岸部3市の避難所において健康相談や栄養相談を実施 | 被災地避難所 | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | | | | | |
| | 環境政策班 | 秘書広報班 | 備蓄品、救援物資の品質を調査し食中毒を未然に防止するとともに、沿岸部3市において食品衛生に関する広報を実施 | 各避難所、被災地避難所 | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | | |
| 3)防疫対策 | 環境政策班 | 協定企業 | ねずみや害虫が発生した避難所を対象に、応援協力に基づく消毒を協定企業へ要請・実施 | 各避難所、被災地避難所 | | | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | | |
| | 環境政策班 | 協定企業 | 消毒に必要な薬剤を調達 | 協定企業 | | | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ■ | | |
| し尿・ゴミ処理対策 | 1)し尿処理対策 | 本部班 | 環境政策班、施設管理者 | 沿岸部3市におけるし尿汲み取り、内陸部市町におけるし尿処理施設での受入れを指示 | 本庁舎 | | ● | | | | | | | | | | | |
| | | 環境政策班 | 都城一般廃棄物処理事業協同組合 | 沿岸部3市におけるし尿汲み取りの協力を開始 | 被災地等 | | | ● | ⇒ | ⇒ | ■ | | | | | | | |
| | | 環境業務班 | 土木班 | 沿岸部3市の避難所等に仮設トイレを設置 | 被災地避難所 | | | ● | ■ | | | | | | | | | |
| | 2)ゴミ処理対策 | 環境業務班 | | 県からの要請を受け、廃棄物処理施設等の処理能力(余力)及び災害ゴミ集積場の状況を確認し、廃棄物処理計画を作成 | 本庁舎 | | | | ● | | | | | | | | | |
| 環境業務班 | | 施設管理者 | 廃棄物処理計画を踏まえ、廃棄物処理施設へのゴミの受入れを実施 | 廃棄物処理施設等 | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | | |
| ボランティア受入・活動支援機能 | 1)各種情報の収集・提供 | 本部長 | 福祉・救護班 | 被災地の状況を把握するため、沿岸部3市に職員を派遣 | 被災地等 | ● | | | | | | | | | | | | |
| | | 福祉・救護班 | 本部班、沿岸部3市、県社会福祉協議会 | 沿岸部3市の対策本部及び市・県社会福祉協議会(災害ボランティアセンター等)に出向き、被災状況、支援ニーズを把握 | 被災地等 | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | | |
| | | 本部長 | 市社協 | 被災状況等を踏まえ、災害ボランティアセンター(本市後方支援対応)の設置を要請 | 本庁舎 | | ● | | | | | | | | | | | |
| | | 福祉・救護班 | 市社協 | 被災状況等をもとに支援ニーズを分析し、活動場所や内容を災害ボランティアセンター(後方支援対応)に伝達 | ボランティアセンター | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | |
| | | 福祉・救護班 | 秘書広報班、市社協 | ボランティア活動の状況を確認し、ボランティアの受入状況や活動内容等を(仮称)ボランティア情報センター(SA)で提供 | ボランティア情報センター(SA) | | | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | |

■ 図表 4.4.3(6) 後方支援活動機能別の活動主体・具体的活動内容

【検討シート4(6/6)】

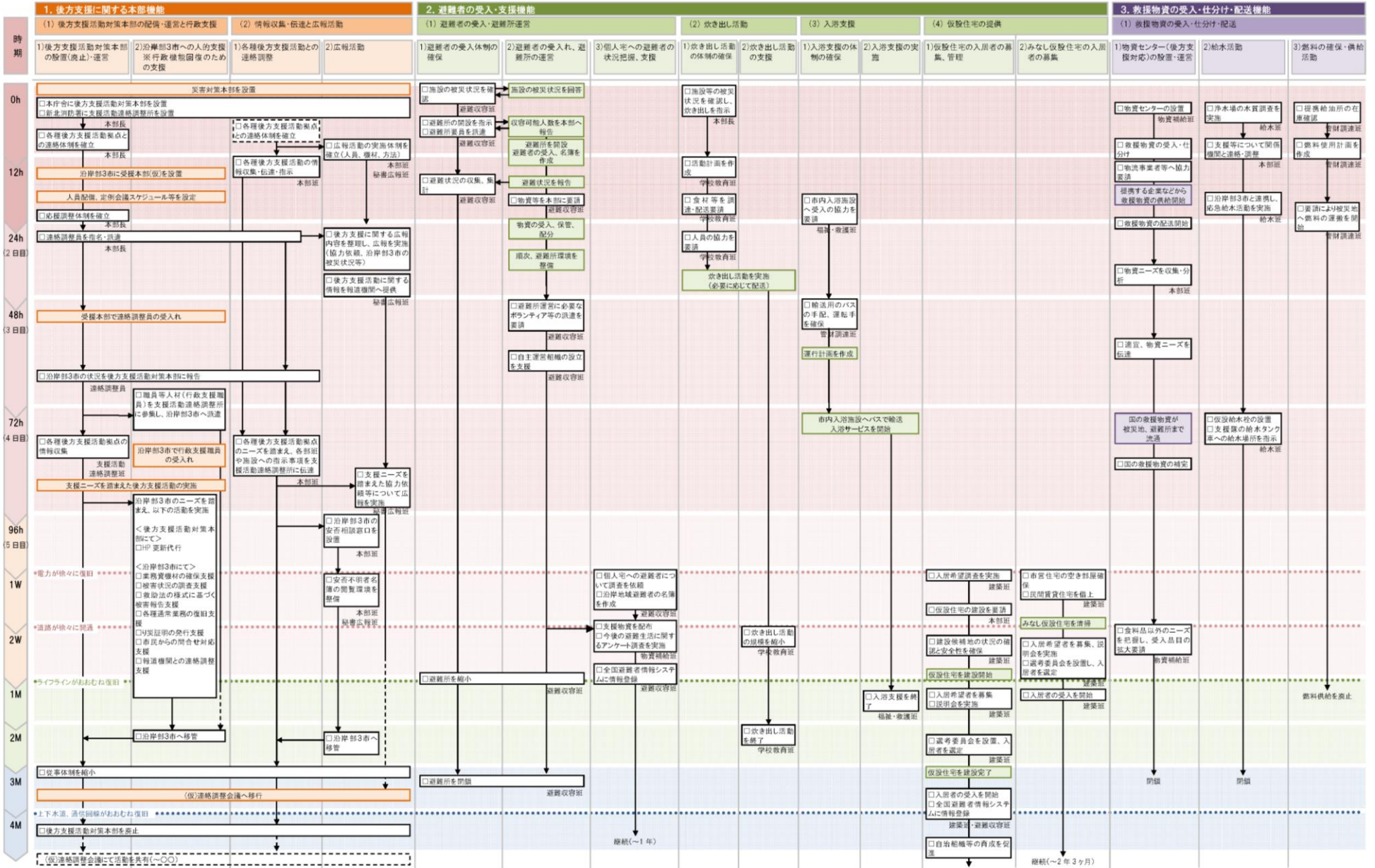
| 項目 | 活動事務 (何を) | 活動主体 (誰が) | 具体的活動内容 | | | 活動時期(いつ) | | | | | | | | | | | | |
|-------------------|----------------------|----------------------|--|---|--|----------|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|----|----|----|----|---|
| | | | 関係する 機関・部署 | 具体的活動内容 (どのように活動する) | 場所 (どこで) | 0h | 12h | 24h | 48h | 72h | 96h | 1W | 2W | 1M | 2M | 3M | 4M | |
| ボランティアの受入・活動支援 | 2)災害ボランティアセンターの運営支援 | 福祉・救護班 | 市社協 | 災害ボランティアセンター(本市後方支援対応)に職員を派遣し、受入等の運営準備を支援 | ボランティアセンター | | | ● | | | | | | | | | | |
| | | 福祉・救護班 | 市社協 | 派遣した職員により災害ボランティアセンターの運営を支援(活動計画・プログラムの作成、ボランティアの広報・募集、受付・登録、ボランティア保険の加入、ボランティア活動のオリエンテーション等) | ボランティアセンター | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ |
| | | 管財調達班 | 物資補給班、市社協 | 災害ボランティアセンター(本市後方支援対応)の活動に必要な物資等を調達し、提供 | ボランティアセンター | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ |
| | 3)災害ボランティアの活動支援 | 福祉・救護班 | 施設を所管する班、本部班 | 宿泊・入浴施設の被災状況を確認し、収容人員・設備等を整理した施設リストを作成 | 本庁舎、各施設 | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | | | | | | |
| | | 管財調達班 | 福祉・救護班 | 輸送車両の被災状況を確認し、不足する場合は調達 | 本庁舎 | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | | | | | | |
| | | 管財調達班 | 福祉・救護班 | 災害ボランティアセンター(本市後方支援対応)と沿岸部3市の被災現場等との間で災害ボランティアの送迎を実施(ボランティアの送迎バスを利用して被災者を内陸部市町の支援場所等へ送迎し、食事、入浴、宿泊等のサービスを提供) | ボランティアセンター、被災地等 | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ |
| | 1)支援隊の受入体制の確保 | 福祉・救護班 | 市社協 | 災害ボランティアに対して宿泊・入浴サービスを提供・あっせん | 各施設 | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ |
| | | 本部長 | 本部班 | 被災地の状況を把握するため、沿岸部3市に職員を派遣 | 被災地等 | ● | | | | | | | | | | | | |
| | | 本部班 | 沿岸部3市 | 沿岸部3市の対策本部と協議し、受入体制・役割分担等を協議し、決定 | 本庁舎 | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ |
| | | 本部班 | 施設を所管する班 | 応援活動施設(事務、宿泊)の被災状況を確認し、収容人員・設備等を整理した施設リストを作成 | 本庁舎、各施設 | | | | ● | | | | | | | | | |
| | | 管財調達班 | 本部班 | 輸送車両の被災状況を確認し、不足する場合は調達 | 本庁舎 | | | | ● | | | | | | | | | |
| | | 本部班 | 施設を所管する班、秘書広報班 | 支援隊の受入窓口を設置し、受入内容(後方支援)内容を広報 | 本庁舎、各施設 | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | | | | | |
| | | 本部班 | 施設を所管する班、各総合支所総務班、施設管理者 | 応援活動施設(事務、宿泊)の管理者、関係自治会等に対して、支援隊の受入れに関する協力等を要請 | 本庁舎 | | | | | ● | | | | | | | | |
| | | 本部班 | 施設を所管する班、施設管理者 | 施設管理者と協議・調整を図り、当該施設における受入(貸出)ルールを明確化 | 各施設 | | | | | ● | | | | | | | | |
| | | 2)支援隊の活動支援 | 施設を所管する班 | 施設管理者 | 支援隊からの受入要請に基づき、受付、応援活動施設への案内、施設利用ルール等を説明 | 各施設 | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ |
| | 施設を所管する班 | | 施設管理者 | 支援隊に対して入浴サービス(当該施設以外の入浴施設への送迎)を提供 | 各施設 | | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ |
| | 自治会等 | | 各総合支所総務班 | 支援隊への炊き出しなどの食事サービス、交流活動などを実施 | 各施設 | | | | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ |
| | 1)広域応援部隊(消防)の受入体制の確保 | 本部長 | 本部班、施設を所管する班、施設管理者 | 広域応援部隊(消防)の派遣方針等を踏まえ、進出拠点(都城市公設地方卸売市場)の開設等を指示 | 本庁舎 | | | | ● | | | | | | | | | |
| 本部班 | | 施設を所管する班、連絡調整員、施設管理者 | 広域応援部隊(消防)・県(拠点对応要員)との連絡調整員を指名し、当該施設へ派遣 | 本庁舎 | | | | ● | | | | | | | | | | |
| 施設を所管する班 | | 連絡調整員、施設管理者 | 県(拠点对応要員)と協議・調整を図り、広域応援部隊(消防)への駐車場や休憩場所の割り当て等を計画 | 本庁舎、各施設 | | | | ● | | | | | | | | | | |
| 施設を所管する班 | | 連絡調整員、施設管理者 | 県(拠点对応要員)の指示を受け、施設を開門し、広域応援部隊(消防)を施設内へ誘導 | 各施設 | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | |
| 2)広域応援部隊(消防)の活動支援 | 施設を所管する班 | 施設管理者、連絡調整員 | 県(拠点对応要員)の要請等に基づき、車両の駐車及び給油、隊員の休憩等の必要な支援を実施 | 各施設 | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | |
| | 施設を所管する班 | 施設管理者、連絡調整員、管財調達班 | 県(拠点对応要員)が実施する情報収集(被害状況、緊急輸送ルート)等を支援 | 本庁舎、各施設 | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | |
| | 連絡調整員 | 本部班、施設を所管する班 | 部隊の情報等を本部へ報告 | 本庁舎、各施設 | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | |
| | 連絡調整員 | 本部班、施設を所管する班 | | 各施設 | | | | ● | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ | |

(3)機能別の実施手順(検討シート5・抜粋集約版)

- ◆ 具体的活動内容及び各活動の実施時期に基づき、活動の実施手順を検討、設定した。
- ◆ ここでは、活動の実施手順を集約・整理した [検討シート5・抜粋集約版] を示す。

■ 図表 4.4.4(1) 後方支援活動の実施手順の全体像

[検討シート5・抜粋集約版] ※付属資料-3参照(拡大版)



■ 図表 4.4.4(2) 後方支援活動の実手順の全体像

[検討シート5・抜粋集約版] ※付属資料-3参照(拡大版)

